

洲本地区だより No.35

平成 19 年 2 月 27 日
洋友会 洲本地区(事務所)
TEL&FAX 0799-23-9702
電話は火・木曜日午前中

平成19年度、洲本地区の総会を 来る4月に行います。

新しい年を迎え早や2ヶ月を過ぎました。会員の皆さまは如何お過ごしでしょうか。今冬は、すっかり暖冬に終始致しましたが、健康に留意される中で、元氣でご活躍のことと存じます。さて、間もなく早春の候、新しい息吹が期待されますが、来る4月には洲本地区の年度総会を予定しております。

ついては、先般の参加に関する事前調査により会場が定まりましたので、概要をお知らせすると共に、万障繰り合わせご参加下さるようお願い致します。

- 日 時：平成 19 年 4 月 20 日(金) 17:30～
- 場 所：三洋電機保養所・淡路浦荘(Tel: 0799-74-3211)
- 内 容：①地区総会 ②懇親会

* 出欠の正式確認を含む詳しい内容は、2 月度配布物に同封した別紙にて案内を致しますので、確認の上連絡を戴きますようよろしくお願い致します。

歓迎！ 新しく2名の加入がありました。 (総会員数 86 名)

川端 通さん (最終職場：三洋エナジー南淡株式会社)

- ・今年1月20日付けで退職し洋友会に入会させて戴きました川端です。今までよ～く働いたので、これからは一生懸命まじめに遊びます。最近地球環境温暖化等で異常気象となり、災害も多く地球的に課題となっています。
- ・こういう点からソーラ・エコキュート・生ごみ処理・水の再利用等、地球環境問題に取り組んでいます。これからは、地球環境対応で、地域にお役に立てる事があれば、お手伝いしたいと考えています。環境問題で取り組んでいる方がおられましたらご教示をお願いします。

堤 正彦さん (最終職場：三洋エナジーロジスティクス株式会社)

- ・定年までにまだまだ時間がありますが、サラリーマン生活にも疲れ、また元氣なうちにとの思いから昨年10月末に退職しました。
- ・今は失業保険をもらいながら、これからの人生の青写真と体力づくりに努めています。できれば趣味の時間と別に、一日の時間を費やす“メイン”を見つけ、第二の人生を楽しみたいと考えています。
- ・併せて「洋友会」の活動を通して一期一会を大切に、地域活動にも参加して行きたいと思っています。何かとお世話になりますが、よろしくお願い致します。

■ボランティア活動にご参加いただけませんか！

ーのじぎく兵庫国体に続いて、兵庫県から協力をお願いー

- 昨年12月末に、「兵庫県のじぎく国体局」の総務課から洲本地区・洋友会に対して、表記の案内がありました。
- 先般の兵庫国体では、洲本地区・洋友会の協力を含む、県下約1万6千人のボランティアがその成功に向けて支援しました。国体局では、この支援を更に県民運動として継承し発展させ、また生涯スポーツの振興や健康増進に繋いでいきたいという強い願いがあり、このような呼びかけとなりました。
- 具体的には、次の4点が紹介されております。
 - ① ひょうごボランタリープラザからの情報受信
 - ② 障害のある方への“声かけ運動”への参加
 - ③ 障害者スポーツにおけるボランティアスタッフとしての活動
 - ④ 市町社会福祉協議会でボランタリースタッフとしての活動
- 洋友会の地区役員会としては、県民活動としての趣旨に賛同し、参加できる分野があれば対応していく方向で取り組んでまいります。会員の皆さまには県のお願いを紹介すると共に、ご理解と協力をよろしくお願い致します。

三洋電機がんばれ！ 私たちも支えよう！

- 洲本地区・洋友会による SUPPORT SANYO(サポート・サンヨー)運動の取り組みは、2月20日現在、参加率が75.6%となり、金額は4,051万円に至りました。有難うございました。
- この運動は、三洋電機の早期業績回復を微力ながら、洋友会も応援していく事が目的であり、今回は金額に拘らず、参加率100%を目標としています。
 - ・来る3月末で運動が終了しますので、まだ参加されていない方は是非ともこの主旨を理解願ひ、ご協力の程をお願い致します。
- 購入結果は、下記の洲本地区・洋友会事務所へお知らせ下さい。
(Tel&Fax:0799-23-9702 E-mail: yoyu-sumoto@sky.sannet.ne.jp)

お知らせ

- 洲本地区の事務所には下記の役員が詰めております。ご要望や相談のあるときはどうぞお越し下さい。(毎週火曜日と木曜日の午前中: Tel/Fax:0799-23-9702)

3/01	役員会	3/06	萩野・川野	3/08	金谷・原下	3/13	山口(正)・山口(喜)
3/15	青海・廣瀬	3/20	近藤・橋本	3/22	阿部・藤本	3/27	小西・山崎
3/29	阿部・藤本・橋本						

- 洲本地区のこれ迄の活動は、下記のホームページで紹介しておりますので、どうぞご覧ください。 <http://www.sky.sannet.ne.jp/yoyu-sumoto/>

会員の皆さんが、地域で大活躍です！

■ 町内会の活動で、環境大臣表彰を受ける！

昨年12月、地区会員である木村倅康さんと福島啓壽さんが役員として活動している町内会が、環境改善の模範地区として環境大臣から表彰されました。地域における長年の取り組みが評価され、喜びもひとしおですがその活動ぶりについて伺いました。

- この大臣表彰はどのような制度によるものですか。
 - ・これは、生活環境の改善を進める地域に贈られる制度でして、正しくは「循環型社会形成・推進功労者等環境大臣表彰」と呼ばれるもので、全国的に市レベルで選ばれるようです。
- 町内会では、どんな活動が為されてきたのですか。
 - ・今回は、洲本市を代表する地域として私達が住む大野連合町内会が選ばれました。ここは、約2300世帯で構成されています。
 - ・この連合町内会では、発足してから40年にわたり清掃や草刈りに取り組んでいます。例えば、年2回ある島内一斉清掃や地域の神社を当番を決めて毎月2回清掃する等、その計画的な活動が評価されたのではないかと思います。

*木村さん(連合町内会・会長)と福島さん(戎ヶ丘町内会・会長)から、「私達としてはこれを機会に、自分達の地域の環境改善に更に力を入れていきたい」と喜びの言葉がありました。(了)

■ スポーツ活動で、南あわじ市から奨励賞を受賞！

この3月、地区会員である山口幸雄さんが代表を務める「潮美台ペタンク・クラブ」に対し、南あわじ市からスポーツ奨励賞等が与えられました。すぐれた積極的な取り組みについて、その活躍ぶりを伺いました。

- ペタンク・クラブにはどんなメンバーが参加されているのですか。
 - ・ペタンクとは、金属製のボールを目標に向かって投げあい、得点を競うスポーツの事ですが、私達のクラブでは、20才から60才台の市職員や会社員18人で活動を進めています。
- これ迄の成績を教えてください。
 - ・昨年10月下旬に行われた「兵庫スポーツフェア2006・ふれあいペタンク大会(丹波市)で、ダブルスではクラブメンバーの2人が優勝し、また、11月下旬に行われた「兵庫生涯スポーツ大会」で、トリプルの部で私(山口)と他の2名で優勝。また「第6回西日本協会対抗・ペタンク選手権大会(淡路市)」では、ダブルス・トリプル編成で、クラブメンバーの5人が優勝しました。
- 南あわじ市からどんな表彰がありましたか。
 - ・これ迄のペタンク大会の実績が評価されまして、この3月11日、南あわじ市の西淡公民館でスポーツ表彰大会がありました。そこで、私達のクラブメンバーは、栄えある優秀賞5名と奨励賞は私1名が戴き、南あわじ市長から表彰状と記念品を戴きました。

*山口さんは、「多くの方が協力してくれて、スムーズに活動ができています。次は全国大会の優勝を目指して頑張っていきます」と力強い決意がありました。(了)

*昨年迄の活躍状況は、朝日新聞・地方版の記事(2006/12)で紹介されました。

■ クラブ活動の紹介

●麻雀クラブ (佐々木新長さん記)

暖冬異変とはいえ、春うららかな陽気に恵まれた1/14から二日間、淡路浦荘において定例会及び年間入賞者表彰を兼ねた新春の親睦会を実施しました。栄えある入賞者は次のとおりでした。

- ・優勝は、総合得点224点で常に時間ぎりぎり参加、メンバーをヤキモキさせるクールでマイペースな多田さんでした。
- ・準優勝は210点で、競技マナーに少々問題？喜怒哀楽に長け、常にムードメーカーの原下さん。第三位は164点で、体力と酒豪は、クラブで一番？先行ぶっちぎりと思いきや、途中息切れするも持続可能な持ち主の山口(正)さん。
- ・第五位は麻雀大好き、ポーカフエースの松下(喜)さん。第七位は世話役で相手を考えすぎて勝てない佐々木さん。第十位は豪快で、ここ一発の勝負師の川野さん。BB賞は、仲間意識の良好さが仇となり、寄付金貢献大(感謝)の谷本さん。
- ・特別賞(最高寄付貢献者)は、負点は公表できませんが、おいしいお酒や美食が味わえるのも貴方のお陰、会員一同大感謝！今年もよろしくの松下(敏)さんでした。



●ウォーキングクラブ (青海弘嗣さん記)

- ・先山登山&新年会を開催しました。
- ・総勢18名(会員家族を含む)の参加を得て、恒例行事となっている先山登山と山頂の茶屋で新年会を行いました。
- ・気温はやや低めながら晴天無風で、絶好のウォーキング日和に恵まれての例会になりました。
- ・新規の会員参加もあり、楽しく有意義なひとときを過ごしました。(1/12に実施)



●園芸クラブ (吉井 譲さん記)

- ・三熊山梅園で枝垂れ梅の寒肥を行いました。5名が参加し、油粕(20kg)6袋と化学肥料(20kg)1袋を、3本の枝垂れ梅と園内の約60本の花梅の幹の周りに施しました。
- ・イノシシさんとシカさんが一足先に開花の下見に来ていました。イノシシさんは梅の周りを掘り起こし(ミミズ目当て)、シカさんはしだれ梅の枝先を30~50cm程試食していました。今年の見頃は2/20過ぎになりそうで、暖冬のせいで若干早いかもしれません。恒例の合同花見が楽しみです。(1/24に実施)

